

土地整理土木工事業における切れ・こすれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	工事（民間）の作業現場にて、カッターナイフで物を切断しているときに誤って力が入り、カッターナイフで右太腿を刺して負傷した。	59～29	10
2	14～15	団地内の樹木の刈込作業中、チェーンソーが左手に当たり左手手のひらを負傷する。	60～9	1
2	10～11	溜柵設置個所で排水用塩ビパイプ布設時に溜柵の内ヅラに合わせて、塩ビパイプをベビーサンダーで切断している時に、パイプを固定せずに作業した為、振動でパイプが跳ね上がり、その反動で右手がブレて誤って左手の甲、親指付近にベビーサンダーが接触して怪我をした。	54～9	1
3	9～10	造成工事の現場内、作業スペースで丸のこ（電動ノコギリ）で材木の切断作業をしていた。右膝を地面につき（立膝）で作業中、突然丸のこが自身の方向に跳ね返ってしまい、右足太ももに丸のこがあたりケガを負った。	71～29	10
7	15～16	本社倉庫内にて、チェーンソーの始動確認をしていたとき、左足ふくらはぎを負傷した。	64～29	10
9	14～15	所有地整地土木工事現場にて、樹木をチェーンソーにて伐採中、木をよけようと傾け誤って左ひざ下を負傷した。	72～9	1
	13～	市営団地の道路脇で、市営住宅の屋根瓦にかかった桜の木の枝を梯子に登って伐採		10

10	14	中、バランスを崩して、チェーンソーで左腕の肘辺りを切り受傷した。	66	～
11	11～ 12	宅地造成工事でコンクリートブロック積の基礎部分をディスクサンダーで高さ調整のため切断中に当工具が横に跳ね、回転部が左足に接触し負傷した。	45	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html